

2023 第54回中部日本ジュニア水泳選手権大会

《二次要項》

《主な注意事項》

- ◆別紙「競技会資料」もご確認ください。
- ◆本競技会中の各種受付・問い合わせは、全てリゾリューションデスク（1階エントランス）にて対応します。
- ◆駐車場については、別途記載の注意事項を必ず確認してください。路上やコンビニでの乗降車は厳禁とします。
- ◆1階と2階の移動は、入場時を除き、中階段を使用してください。
- ◆コーチ・選手のプールサイドでのシューズ等使用を許可しますが、必ず室内専用の物を使用してください。
- ◆競技開始前のアップおよび予選終了後の休憩時間を除き、コーチはメインプールへの入場ができません。
- ◆選手・コーチのプール入退場時は、更衣室を通過してください。

【日時】 2023年9月30日（土）・10月1日（日）

【会場】 春日井市温水プール（50m×8レーン）

		時間（競技開始/終了時間を除き、両日共通）
開場時間	競技役員	7：45（会場設営にご協力ください）
	選手・コーチ	8：15
ウォーミングアップ（メイン/サブ）		8：30～9：45（レーン指定は別途記載）
公式スタート練習		9：20～9：45
団体受付		8：30～9：15（リゾリューションデスク・時間厳守）
競技役員受付		8：15～8：45（リゾリューションデスク・時間厳守） ※救護・会場係は別記（No.4）集合時間に、主任へ提出
主任ミーティング		9：00（1階ロビー）
競技役員ミーティング		9：20（大会準備室）
リレーオーダー締切		両日ともに 12：00
競技開始		第1日 10：30 / 第2日 10：00
競技終了（予定）		第1日 15：51 / 第2日 15：32
競技役員終礼		片付け後（本部前プールサイド）

【動線について】 ※別紙「動線図」参照

- ◆入場時のみ、玄関右手の階段を使用しますが、選手入場完了とともにスタンド入口を閉鎖します。
これ以降の1階と2階の移動は、中階段のみとなります。
- ◆プールへ向かう際は、選手・コーチともに更衣室を通過してください。
※1階中階段横のドア（メインプール入場口）は、競技役員のみ使用可とします。
- ◆コーチのアリーナ内入場は、アップ中のみ認められます。
- ◆招集は、終日選手以外の入場はできません。
- ◆本競技会では、室内専用の物に限り、プールサイドでのシューズ等使用を認めます。
更衣室出入口で履き替えてください。

【選手控えについて】 ※選手控え場所は別紙参照

- ◆スタンドは飲食可能とします。
- ◆1階自販機コーナー奥およびサブプール外のデッキ（屋外）に飲食スペースを設置します。
退館時には、控えの清掃をお願いします。ゴミは各自お持ち帰りください。
- ◆サブプールにストレッチスペースを設置しますが、控えとしての使用は認めません。マット等が敷かれたままになっている場合は、断りなく撤去します。また、サブプールでの飲食は禁止とします。
- ◆2階は、スタンド以外への立入はできません。トイレは1階更衣室内をご利用ください。
- ◆スタンドでの競技撮影は可能です。無観客開催のため、撮影許可証の発行はありません。
- ◆**プールサイドや更衣室内での撮影（写真・動画）は一切禁止とします。**
撮影した写真や動画の取扱い（SNSへの投稿等）については、各チームで責任を持って管理・指導を行ってください。
- ◆貴重品の管理は、各クラブの責任において行ってください。
- ◆ロビーでは、必ず上下ウェアを着用し、靴を履いてください。

【その他】

- ◆本競技会は、選手控え場所確保のため、無観客での開催となります。
選手・コーチ等関係者以外の来場はご遠慮ください。
- ◆大会本部で救急医薬品等の準備は致しません。各クラブまたは個人でご準備ください。

【競技役員への連絡】

- ◆競技役員専用駐車場（7:30開場）が満車の際は、コーチ・引率者用駐車場をご利用ください。
- ◆**チーム派遣競技役員の当日変更（入替り）は、原則として認めません。**男女別、競技役員の級などを考慮して編成しておりますので、事前に申請された方の出席をお願いします。
※やむを得ず変更せざるを得ない場合は、その理由を添えて、速やかに競技委員会までご連絡ください。
- ◆競技役員手帳の提出をもって受付完了となります。
- ◆指定時間内に受付が完了していない場合、競技役員編成の変更を行いますので、予めご承知おきください。
また、派遣免除の方も含め、全員受付を行ってください。
- ◆控え場所は、メインプールの「大会準備室」となります。
- ◆食事・飲み物は各自ご持参ください。
- ◆競技終了後の片付け・終礼には、派遣免除の方も含め、全競技役員のご協力をお願いします。
- ◆**会場係**は、8:00に1階ロビーへ集合してください。
- ◆**救護**は、8:00に本部前プールサイドへ集合してください。
なお、水着・スイムキャップ・ゴーグル・ハーフパンツ・サンダル（室内用）をご持参ください。ピブスは貸与します。
- ◆救護を除く競技役員は、必ず上下指定ユニフォームおよび白のシューズを着用してください。

【派遣免除の方へ】

- ◆所定の時間内に受付を完了してください（競技役員手帳の提出必須）。
- ◆当日は会場待機となりますが、急遽業務をお願いする場合がありますので、競技役員ユニフォームおよび白のシューズは必ずご持参ください。
- ◆免除の場合、交通費の支給はありません。

2023年度 第54回 中部日本ジュニア水泳選手権大会

【競技会資料】

1. 競技について

- (1) 本競技会は、2023年度（公財）日本水泳連盟競泳競技規則にのっとり実施する。
- (2) 競技は、予選、決勝ともに8レーンで、タイムスケジュールどおりに行う。
競技が早まった場合は、時間調整を行う。
- (3) 決勝は8名で行う。ただし、リレー競技はタイムレース決勝とする。
- (4) 決勝進出について、同記録で予定人員を超えた場合、100m種目においてはスイムオフを行う。
スイムオフ開始時刻は、該当選手及び監督もしくはコーチ同席のもと、審判長と協議の上決定する。
その他の種目については、リゾリューションデスクにて抽選で優先順位を決定する。
- (5) 補欠が同記録で複数いる場合は、リゾリューションデスクにて抽選で優先順位を決定する。
上記(4)、(5)該当する選手および関係者は競技終了後速やかにリゾリューションデスクに集まること。
協議および抽選等は、すべてリゾリューションデスクにて行う。
- (6) 招集について、予選競技は競技開始予定時間の10分前、決勝競技は競技開始予定時間の15分前から行う。補欠の選手も、決勝の招集には必ず来ること。なお、招集所で水着の確認を行う。
- (7) 予選を棄権する場合は、当日の団体受付時間内に、所定の棄権用紙をリゾリューションデスクに提出すること。
- (8) 決勝を棄権することはできない。やむなく棄権する場合は、その予選競技終了後20分以内に、所定の棄権用紙と棄権料3,000円を添えて、リゾリューションデスクへ提出すること。
ただし、棄権理由が競技会期間内にアリーナ内で被った負傷による場合は、これを免除する場合がある。
※補欠の権利を辞退する場合も、その競技終了後20分以内に所定の棄権用紙をリゾリューションデスクに提出すること。この場合、棄権料は徴収しない。
- (9) 予選競技のスタートは、オーバー・ザ・トップ方式で行う。次組のスタート完了まで水中で待機し、スタート後は折返監察員の指示によりプール横から退水すること。
背泳ぎ及びその他の種目の最終組、決勝競技については、競技成立後、速やかにプール横から退水すること。
- (10) 選手紹介は、予選は組のみの紹介、決勝は入場時に紹介を行う。
- (11) ゴールタッチは、タッチ板の有効面に確実にタッチすること。
- (12) メインプールのプールサイドは、全てアリーナ内とし、競泳競技規則「ロゴマーク等についての取扱規定」を適用する。
- (13) テーピングをしての競技出場を希望する場合は、審判長の許可を必要とする。
チーム責任者は、所定の「テーピング許可願」を記入し、選手とともにリゾリューションデスクへ申請すること。
なお、選手は実際に競技に出場する際のテーピングを確認できる状態で許可申請を行う必要がある。

2. 表彰について

- (1) 1位から3位にメダルならびに賞状を授与し表彰する。
- (2) 表彰対象者は競技役員の誘導に従い、荷物を持ち表彰待機者用エリア（第1招集）に移動すること。表彰については全て競技役員の指示に従うこと。
- (3) 表彰式は、電光表示板下で行う。
- (4) 表彰式の際は、表彰対象者のチーム関係者1名のプールサイドへの入場と表彰の撮影を許可する。入場については、更衣室を通過し、第2招集付近で待機すること。

3. プールの使用について

A. メインプール（50m×8レーン）

- (1) 予選競技開始前の練習は、8:30～9:45とし、各レーン以下のとおり指定する。両日の運用が異なるため注意すること。
また、状況に応じ、公式スタート練習レーンを増設する場合がある。この場合は通告にて案内する。

◆第1日目（9月30日）

- 1レーン：常時ダッシュレーン / 電光表示板側からの一方通行
 - 2～4レーン：男子選手専用（周回）レーン
 - 5レーン：ペースレーン / 男女共有・クロールのスイムのみ可能
 - 6～8レーン：女子選手専用（周回）レーン
- 公式スタート練習は、9:20～9:45に1・2・7・8レーンで行う。

◆第2日目（10月1日）※ペースレーンの設定なし

- 1レーン：常時ダッシュレーン / 電光表示板側からの一方通行
 - 2～4レーン：男子選手専用（周回）レーン
 - 5～7レーン：女子選手専用（周回）レーン
 - 8レーン：常時ダッシュレーン / ターンサイドからの一方通行
- 公式スタート練習は、9:20～9:45に1・2・7・8レーンで行う。
なお、公式スタート練習の際は、8レーンも電光表示板側からのスタートとする。

- (2) 予選競技終了後の練習は、当日のタイムレース決勝および決勝出場者のみとし、決勝競技開始15分前までとする。ダッシュレーン等の設定は、当日の予選競技開始前の練習に準ずる。
- (3) アイテムの使用については、ボード・フィン・シュノーケルの使用を可能とする。
なお、フィン使用の際は、フィンをタッチ板に接触させないように注意すること。

B. サブプール (25m×6レーン) ※両日共通

- (1) 8:30～最終競技終了後 15 分まで使用できる。
- (2) 各レーン以下のとおり指定する。※サブプール入口から見て右側から 1レーンとする
 - 1・2レーン：男子選手専用（周回レーン）
 - 3・4レーン：女子選手専用（周回レーン）※5レーン（窓側）は使用しないこと
- (3) 全レーン飛び込みは厳禁とする。
- (4) アイテムの使用については、ボードのみ使用を可能とする。
- (5) サブプール奥にストレッチスペースを設置する。詳細は二次要項「選手控えについて」を参照すること。

4. 会場の使用について

- (1) プールの入退場の際は、選手・コーチともに更衣室を通過すること。
- (2) 更衣室入口から先は土足厳禁とする。

ただし、室内専用の物に限り、選手・監督・コーチの上履き（白色シューズ）使用を許可する。
- (3) チーム控え場所は、指定された場所のみとする。ゴミ等は各自（各チーム）で必ず持ち帰ること。
- (4) 競技進行の妨げになるような行為は厳禁とする。
- (5) 競技中のアリーナ内に、選手・競技役員以外は入場することはできない。
- (6) 更衣室内に荷物を置くことはできない。また、ロッカーの使用もできないこととする。
- (7) 荷物は全てプールサイドに設置の銀台の上に置くこと。
- (8) 土足を床に直置きすることは厳禁とする。
- (9) 更衣室内に放置された荷物類は、断りなく撤去することがある。

5. 注意事項、その他

- (1) 本競技会は、選手関係者向けに動画配信を行う。

アクセス方法については、参加チームに別途メール配信する。
- (2) 1 日目の予選競技開始前に「開始式」および「招待選手紹介セレモニー」を行う。
- (3) 貴重品は各チームの責任において管理すること。主催者は盗難に対して一切責任を負わない。
- (4) 競技結果は、日本水泳連盟公認モバイルサイト「スイムレコードモバイル（超速）」および東洋電子ホームページにて確認することができる。
- (5) 本競技会についての問い合わせは、全てリゾリューションデスクにて対応する。

以上